

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成29年9月21日（木）午後6時30分～8時15分

【会場】麻町児童センター

【対象地域】麻町全地域

【出席者】23人

【記録者】北條

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	資料の3ページにある営業係数の中には農産物輸送は含まれているのか。	【企画振興課長】営業係数は乗客のみの数値となっている。
総務部	JR富良野駅の1番線ホームは貨物が優先的に使用しているようだが、乗客のために上手く活用できないか。階段の上り下りがあるため、特に高齢者はJRを利用するのは大変である。貨物だけでなく人が乗り降りできるようにしてほしい。	【市長】駅ホームの階段の上り下りが大変ということで、エレベーターが設置されているポップブリッジ（東西自由通路）や貨物専用ホームを上手く活用できないか、JR北海道と協議したが最終的には賛同を得られなかった経緯がある。行政ができることとして、今年度は駅のトイレ改修費の3分の1を富良野市が負担して整備している。今後の課題としては、行政ができることとできないことを整理した中で、その状況を踏まえ国がどう判断していくのかを見極めながら考えなければならない。8月から翌年の3月末にかけて農産物がJR貨物で輸送している状況だが、今後は乗客と貨物輸送を上手く両立していかなければならないと考えている。JRの存続については、国自体の状況づくりが重要となるが、市民のみなさんの後押しも必要であり、一人ひとりの意見がさまざまなことを判断する一つの材料になる。
総務部	JRがなくなった場合、バス転換となりJRバスになるのか、路線バスになるのかわからないが、バスの運転手が不足している状況の中、対応できるのかが疑問である。大型二種免許を取得するためにはお金がかかるため、今後はさらに運転手不足が懸念されているが。	【市長】JR北海道は、バスに転換した方がコストはかからないと考えている。運転手も現状の状態を実施するものと思われるが、JR北海道自体がバスを運行するのか、他の事業者に委託していくのかは現時点では不明である。 【副市長】ふらのバスにおいても運転手不足が懸念されている中、バス転換となれば今後どうなるのかわからないが、JR北海

<p>総務部</p>	<p>久しぶりにJRを利用したが、乗り心地が悪い。JRの廃線問題はJR北海道の努力不足が原因である。お座敷列車やイベント参加のツアーなど、JR北海道はほとんど取り組んでいない。赤字ばかりを訴えるのではなくフラノエクスプレスの以外に、もっと利用を促すアイデアを考えるべきでは。</p>	<p>道に意見として伝えていく。</p> <p>【市長】JR北海道の経営努力が足りないというのはごもっともな意見である。芦別市や赤平市は行政による仕掛けを考えているようだが、年に数日や季節ごとにイベントなどを実施したり、札幌市のイベントに参加するツアーなどは利用者増の可能性があるので、JR北海道に意見として話していきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>9月21日に防災訓練が行われたが、麻町の老人クラブではこの日、交通安全の黄色い旗作戦を予定しており、急に防災訓練を実施することとなった。催しの日が重なっており、市役所内部の横の連携を図るなどして、防災訓練の実施日については配慮していただきたい。</p>	<p>【総務部長】富良野全体の防災訓練としては7年ぶりであり、今回は自衛隊や消防団など関係機関協力のもと実施しました。これからは定期的に防災訓練を実施していくので、その際は行事が重ならないよう十分調整していきたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>市道横井沢線は人家がないため、道路の陥没や土管の詰まりなど整備されていない状況である。5月に建設水道部へ整備をお願いしていたが、未だ整備されていないので、通行止めにするなどの措置を講ずるべきである。また、道路の山側の畑から土砂が流れている状況が見られるので、何とか整備できないものか。</p>	<p>【建設水道部長】現場を確認して対応する。</p> <p>【市長】明日にでも通行止めにするなど対応する。畑からの土砂については、あくまでも個人の土地からの流出であり、公共性がないため対応はできないが、地域として基盤整備が必要であるということをまず話し合うことが必要である。</p>
<p>総務部</p>	<p>市役所庁舎は、机の配置を変えて2階部分の重量に配慮するなどしながら使用している状態で、古い庁舎のためエレベーターさえ設置できない状況である。40年前の建物なので、新しくするのであれば、良い庁舎を建てていただきたい。</p>	<p>【副市長】熊本地震をきっかけに、国は災害時の拠点となる庁舎の建て替えに対して、平成32年まで交付税措置を講ずるとしているため、現在富良野市においても検討を進める上で市民のみなさんとの合意形成が必要となってくる。新しい庁舎の必要性など、みなさんからさまざまな意見を懇談会で伺いたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>麻町地域は道路の状態が悪く、特に麻町4丁目1は地盤沈下と穴が開いている状況である。車に乗れない高齢者などは自転車に乗</p>	<p>【市長】現地を調査する。舗装整備を実施した後に、水道工事などによりどうしても道路に凹凸ができてしまう。早急に整備する</p>

<p>総務部</p>	<p>っているが、危ないので整備する方向で検討してほしい。</p> <p>庁舎を建て替える場合、駅東側の住人は現在の場所では市役所は遠い。できれば街の中心に近い場所に複合的な形で建てていただきたい。</p>	<p>ものは実施していくが、他の地域に優先する道路整備もあることから、工事の優先順位については理解願いたい。</p> <p>【市長】要望として受け止める。10年後は高齢化率が40%を超え、車を持たない高齢者もいることから、コミュニティーカーなどの交通体系を考えていきたい。スポーツセンター、文化会館などの建て替えは、コンパクトで市民のみなさんが利用しやすいものにしていかなければならないと考えているので、さまざまな意見を聞いていきたい。</p> <p>【副市長】旭川市では市役所本庁舎を別の場所に移転させる際に、いろいろと課題が出ていた状況があることから、現段階では場所を変えずに建て替える方向で考えている。</p>
<p>建設水道部 教育委員会</p>	<p>麻町地域には公園が3カ所あるが、北麻町の公園だけトイレがない。東小学校のグラウンドで野球大会などがあると、公園に集まっている状況があるので、設置を要望する。また、グラウンドも100メートル走ができるよう、公営住宅敷地を活用して確保してほしい。</p>	<p>【副市長】要望として受け止める</p>
<p>建設水道部 教育委員会</p>	<p>麻町児童センターの遊具の点検はしているのか。木製の遊具が腐っているようなので、点検して事故が起きないようにしていただきたい。</p>	<p>【建設水道部長】定期的に点検はしているが、不具合などについては連絡をいただければ修理や使用中止の措置を講ずる。</p> <p>【副市長】明日点検する。</p>
<p>総務部</p>	<p>JRの廃止は北海道全体の問題である。JRを利用した大量輸送を考えなければならないが、高速道路や高規格道路が鉄道と並行していることにより利用の減少を招いているのではないかと。まずは北海道全体の交通体系を考えるべきでは。</p>	<p>【市長】北海道として将来の交通体系のあり方を考えてもらわなければならない。鉄道の存続について、これまで議論してきた内容は、北海道に対しても意見として述べていきたい。</p>

建設水道部	市道麓郷下の沢線に凹凸が見られるので、定期的にグレーダーをかけてほしい。	<p>【建設水道部長】定期的にグレーダーをかけるなどの整備は実施しているが、現地を確認する。</p> <p>【市長】地域の道路愛護組合などが把握している部分も含めて、道路状況を確認する。</p>
建設水道部	麻町地域は高齢化が進んでおり、協会病院に向かう市道住麻本通の歩道の傾斜がきついため、車椅子が通る場合はかなり斜めになってしまう。改善に向け検討したい。	<p>【建設水道部長】現地を確認する。</p>
市民生活部	町内会がきちんとしているところは、ごみの分別がきちんとしているが、ほとんどできていない町内が見られる。市から厳しく指導していただきたい。また、これから実施するプラスチックごみの説明会は、お年寄りにもわかりやすい説明をしてほしい。	<p>【市長】市職員全員で指導・周知するようにしていきたい。新たな試みなので、できるだけ分別の徹底をお願いしたい。</p> <p>【副市長】これまで汚れたプラスチックごみは固形燃料ごみとして排出してきたが、これから丁寧に説明しながらプラスチックごみについてご協力をお願いしていきたい。</p>
建設水道部	空いている公営住宅を地域で実施するサロンの場所として活用したい。維持管理は地域で行うので検討できないか。独居老人も多くなり、麻町児童センターで定期的にサロンを実施しているが、高齢者が遠いところまで足を運ぶのは難しい。独居老人にとってサロン重要なものと考えている。目的外使用ではあるが、地域再生法で計画を作れば使用可能と聞いている。	<p>【建設水道部長】公営住宅は、基本的に目的外使用が認められていない状況であるが、市役所内部で協議をしたい。</p> <p>【市長】地方創生の資産活用の観点から改めて協議したい。</p> <p>【副市長】活用できる方向で検討させていただきたい。</p>